



議長に
大津中央支所総代の
江藤梅雄さん



新役員あいさつ



投票

令和8年度 重点取組事項

- 地域とともに人が育つJA菊池づくり
- 自己改革への挑戦
- めざそう自律創造型職員

※詳しくは、総代会資料67ページをご覧ください。

【提出議案】

第1号議案

令和7年度事業報告及び剰余金処分案について

第2号議案

令和8年度事業計画及び関連事項について

第3号議案

宅地等供給事業実施規程の変更について

第4号議案

役員の選任について

第5号議案

役員退職慰労金の支給について

第6号議案

熊本県農業政策確立対策募金運動について

【附帯決議】

本日の決議事項中、軽微な事項の変更・修正及び誤算・誤字の訂正並びに法令、その他行政庁の指示による必要な修正加除は、これを理事会に一任するものとする。

【報告事項】

- JAバンク基本方針の変更について
- 役員候補者推薦内規の改正について
- 子会社の事業報告について



東組合長

協同の力で、変化の時代を乗り越える 未来へつなぐ“JA菊池らしさ”の真価

第37回通常総代会を6月19日、合志市総合センターヴィーブルで開きました。総代526人が出席(本人出席237人、議決権行使書面による出席282人、委任状による代理出席7人)。令和7年度事業報告と令和8年度事業計画、役員の選任など6議案と附帯決議が可決・承認されました。

協同の力で挑む 未来へつなぐJA菊池

JA菊池は、国際情勢の緊迫化や気候変動、地域の都市開発など、激変する環境に直面しています。その中で農機車輛事業の拠点再編や人参選果場の稼働を通じ、組合員の利便性と所得の向上を図りました。先人が築いた「JA菊池らしさ」と、人と人との繋がりが生む協同の力を発揮し、組合員との対話を通じて未来へ続く健全な経営に努めます。

変化を乗り越え、地域に必要とされる事業を

地域にとって「なくてはならないJA」であり続けるため、組合員と役職員が総力を結集し、地域住民から「必要とされる事業」を展開し、持続可能な農業基盤と強固な経営基盤の確立を目指して取り組みます。

組合員皆さま方のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年度 決算概要

事業収益は230億8318万円
(前年度比99.2%)

経常利益は4億7051万円
(前年度比109.5%)

当期剰余金は2億4466万円
(前年度比72.5%)

出資配当金は1%の4755万円